

福井城址石垣保存管理対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	財産活用推進課	課長名	吉田 啓介
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度 H21 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度	31 年度
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金			
[事業目的]											
歴史的遺産である福井城址が、県民の方々に広く親しまれ気軽に来訪できる憩いの場となるよう整備を行う。											
[事業内容]											
福井城址の景観を守るため、ふくらみの状況や表面の欠損状況などを調査し、表面補修・植栽のせん定など石垣の保全対策工事を行う。 平成29年度は、福井城址石垣保存調査委員会の意見を聞きながら、平成27年度に着手した保全対策（瓦御門周りの石垣補修および樹木のせん定）を引き続き実施する。また、ふくらみ箇所は3年に1度定点観測を実施する。											
		実施項目		実施時期		事業費					
						平成27年度	平成28年度	平成29年度			
		福井城址石垣保存調査委員会		毎年		480千円	156千円	156千円			
		瓦御門周辺石垣補修		平成27、28年度		6,475千円	12,337千円	—			
		樹木のせん定（桜以外）		平成27～29年度		7,520千円	4,370千円	3,610千円			
		立面図作成		平成25～平成27年度		2,500千円	—	—			
		石垣定点観測		3年ごと		—	997千円	—			
		計				16,975千円	17,860千円	3,766千円			
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		2,849	4,736	16,975	17,860	3,766	156	156			
2月現計予算額の推移		2,821	4,736	7,472	15,222				瓦御門周辺の石垣補修工事完了による減		
決算額の推移		2,758	4,071	7,157							
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	(目標) 実績								石垣の保存と維持管理が目的のため、成果指標を設定することが困難		
活動指標	観測・調査と保存調査委員会の開催等 (目標) 実績	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1)	(1)	(1)	委員会開催回数		
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県				
予算額	3,766				3,766	事業実施方法	直営				
						補助率	—				

事業評価

事業名	福井城址石垣保存管理対策事業	部局名	総務部	課名	財産活用推進課	課長名	吉田 啓介
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>福井城址石垣は築城400年の今も往時の姿を残す唯一のものであり、国内においても希少な歴史遺産である。しかし、福井震災による一部の崩落や、県庁舎建替えに併せた積み直しを行ったが、近年、石垣のはらみが確認できる箇所が多く見受けられ、専門家からも対処が必要であるとの意見があった。</p> <p>そのため、石垣を適正に管理するために委員会を設置して、そこで得られた意見を基に保存対策を行うこととなった。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
観光客等来訪者				年間約3,000人			
他県の状況	(福井県のように城址石垣に囲まれた県は無いため、文化財としての城址石垣保全事業を記載) ・和歌山城址石垣保存修理(和歌山市) 事業期間：平成23、24年度 事業費：17,745千円 内容：石垣の表面補修	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井城址整備事業 (実績) ・「福の井」整備 ・散策路および天守台整備 ・ライトアップ設備設置等				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	—				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
平成27年度は瓦御門の表面補修に着手するとともに、小さな欠けに対する補修方法について委員の意見を取り入れて試験施工を行った。また、県庁北側の樹木せん定を行った。 平成28年度は27年度の試験施工の結果をもとに、瓦御門周辺の石垣修繕工事を行った。また、前年度の剪定手法を踏まえて県庁東側の樹木剪定を行った。		石垣の表面補修については、平成28年度までに完了し、29年度の実施はない。 石垣上樹木の剪定について、平成27年度から実施している剪定の結果を元に、福井城址西側の石垣上の樹木について、福井城址の景観を損なわない工夫をして剪定を行う。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	